

平成 18 年 6 月 9 日

関係機関長及び関係各位

京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻  
地球物理学教室  
主任 平原 和朗

## 教員の公募について（依頼）

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶びを申し上げます。

さて、京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻地球物理学教室では、下記の要領により教員（教授）を公募することになりました。つきましては、関係の方々へご周知を戴きますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 記

1. 職種・人員：京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻地球物理学教室  
教授・2名（以下の各分野1名）
2. 分野：固体地球物理学講座測地学分野  
宇宙測地、衛星観測、精密計測など、現代測地学に立脚し、地球システム内のさまざまなサブ・システム間の相互作用の解明を目指した学際的な研究・教育を行う。  
  
：大気圏物理学講座物理気候学分野  
気候形成とその変動の物理的プロセスを主対象に、観測、データ解析、および数値実験を融合させて要素過程の解明とその統合化をはかり、現代の気候システムの理解を深める研究・教育を行う。
3. 応募資格および条件：
  - (1) 博士の学位を有すること
  - (2) 固体地球物理学講座測地学分野または大気圏物理学講座物理気候学分野に関する学部及び大学院教育を行うこと
  - (3) 地球惑星科学の研究を推進し、地球惑星科学専攻地球物理学教室の運営を行っていくこと
4. 勤務地：京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻地球物理学教室  
（京都市左京区北白川追分町）
5. 着任時期：可能な限り早い時期
6. 応募書類：
  - (1) 履歴書
  - (2) これまでの研究経過（2000字程度）
  - (3) 研究業績目録
    - A. 査読のある論文および総説
    - B. 査読のない論文および総説
    - C. 著書
    - D. その他の出版物で特に参考となるもの

（次頁に続く）

- (4) 主な論文の別刷りまたは著書 10 編 (複写可) 程度
- (5) 特に重要な論文数編について、内容と意義を各々 A4 用紙 1 枚程度にまとめること
- (6) 今後の教育・研究の計画と抱負 (2000 字程度)

7. 応募締切：平成 18 年 8 月 31 日 (木) [必着]、測地学分野教員公募または物理気候学分野教員公募と朱書し、簡易書留にて郵送すること

8. 書類の送付及び問い合わせ先：〒606-8502

京都市左京区北白川追分町  
京都大学大学院理学研究科  
地球惑星科学専攻 地球物理学教室  
主任 平原 和朗  
電話：075-753-3946 FAX：075-753-3714  
E-mail：hirahara@kugi.kyoto-u.ac.jp

地球物理学教室の概要はホームページ <http://www.kugi.kyoto-u.ac.jp/> をご覧ください。

地球物理学教室の人員構成 (平成 18 年 6 月現在)

#### 固体地球物理学講座

測地学分野 教授 (本公募) 助教授 福田洋一、講師 藤森邦夫、助手 東 敏博  
活構造学分野 教授 (現在空席) 助教授 堤 浩之  
地震学分野 教授 平原和朗、助教授 久家慶子

#### 水圏物理学講座

海洋物理学分野 教授 淡路敏之、助教授 秋友和典、助手 根田昌典、助手 石川洋一

#### 大気圏物理学講座

気象学分野 教授 余田成男、助教授 石岡圭一、助手 内藤陽子  
物理気候学分野 教授 (本公募) 助教授 里村雄彦、助手 西 憲敬

#### 太陽惑星系電磁気学講座

地球電磁気学分野 教授 町田 忍、助教授 (現在空席) 助手 齊藤昭則

関連地球惑星科学講座 教授 中西一郎

なお、理学研究科の附属研究施設として、地球熱学研究施設【本部 (別府)・火山研究センター (阿蘇)】と地磁気世界資料解析センター (北白川追分町) があります。また、防災研究所 (宇治)・生存圏研究所 (宇治) などの研究所・研究施設と協力して、大学院の教育や研究指導を行っております。

(以上)